

# 11月8日（火）皆既月食を見よう！

## 🐾今回の現象は？

昨年11月19日の月食は、98%ほど欠ける「ほぼ皆既月食」でしたが、今回は正真正銘の「皆既月食」です。なお「442年ぶり」と言われるのは、「皆既月食中に惑星食（惑星が月に隠される現象）が起こる」ことに対してであり、皆既月食そのものはそこまでレアな天文現象ではありません。

ちなみに次回の「皆既月食中の惑星食」は2344年7月26日の土星食です。

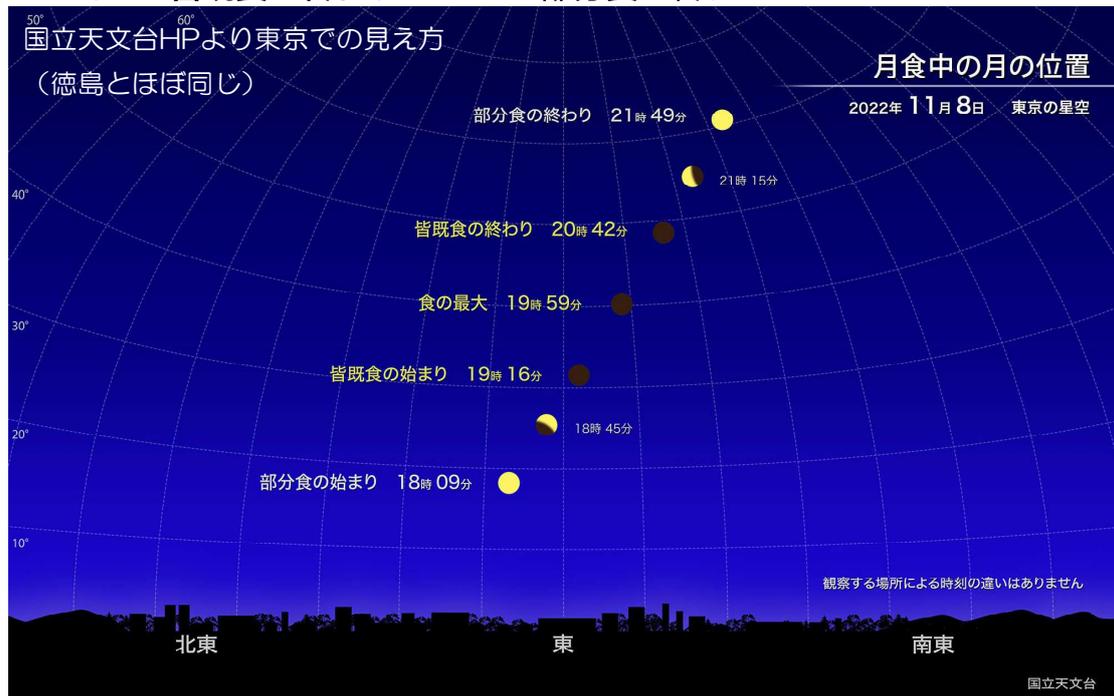
## 🐾見える場所は？

東の方角で、部分食は18:08に始まります。

昨年の「ほぼ皆既月食」は、夕方早い時間だったため観測会を行いました。今回は皆既食の始まりが19:16、食の最大が19:59と遅いため、校内観測会は行いません。でも皆既月食は肉眼で十分観測できます。 (秋山)

## 🐾見える時刻は？

18:08部分食の始まり→19:16皆既食の始まり→19:59食の最大  
→20:42皆既食の終わり→21:49部分食の終わり



## ☆天王星食について

天王星の潜入開始20:29(赤銅色の月のそばにあった星がすーっと消えます)  
→皆既食が終わって部分食となった月の欠けた側から出現21:18

天王星は肉眼で見える限界の6等星ほどの明るさで、満月だと観測困難ですが、暗い皆既月食中なら観測可能です。それでも双眼鏡がないと観測は難しいでしょう。家に双眼鏡があれば、月に向けてみてください。